

公益社団法人 茨城県診療放射線技師会

INFORMATION

〒310-0851 水戸市千波町 1918 茨城県総合福祉会館内 発行責任者：長谷川光昭 編集：水木 一弘
TEL 029-243-6747 FAX 029-244-6767 E-mail mailbox@iart-web.org

平成 26 年度(第4回)理事会議事録

日時：H27 年 1 月 16 日(金) 18:00~19:00

場所：茨城県診療放射線技師会事務所

出席：理事 長谷川 光昭, 川又 誠, 鈴木 達也, 小原 孝夫, 村木 一夫, 會澤 敏弘, 梶山 裕晃, 川村 拓, 仲田 智彦, 沼尻 俊夫, 根本 宏之, 野澤 哲也, 細越 光夫, 宮本 勝美, 水木 一弘, 舘野 誠 監事 横田 浩 委任 小仁所 圭子
欠席：波多野 浩嗣, 村中 博之, 山下 ひろみ,
監事：田尻 明裕
議長：長谷川 光昭 書記：川又 誠

【定数確認】

事務局より、理事 16 名の出席と委任者 1 名が確認され、定款により本理事会が成立するとの報告があった

【報告】

【1】 会長報告

- ・2/15 筑波大学・茨城県立医療大学 合同公開講座に関して理事の参加を、病院の主任クラスの方に参加を促してもらいたい
- ・2/22 線量把握事業シンポジウム
会場 AP 東京八重洲通り 資料参照

【2】 日放技・北関東報告 なし

【3】 読影の補助に関する講習会(村木常務理事)

3 月 7 日(土)水戸済生会総合病院 14 時から
予定講師は JART の担当理事、済生会の医師 2 名 全容は決まり次第報告

【議事】

【1】 平成 27 年度事業計画・予算案

宮本理事 資料に基づき事業計画案の説明
野澤理事 資料に基づき予算案の説明
受取会費 会員数：現在 687 名, 700 名で予算を計画する。平成 27 年度収支のバランスを報告、確認、田尻監事と最終的に確認して決定以上の事に関して審議した→賛成多数で承認された

【2】 第 33 回県技師会学術大会について(川村理事) 一般演題は 16 演題 タイムテーブル 一般公開講座に関してポスターの説明ビラ配り、各種医療団体にビラを配る。以上の事に関して審議した →賛成多数承認された

【3】 2/28-3/1 実技指導者 派遣技師の人

選 注腸・実技指導者 茨城県での取得者に関して JART より名簿の提出がないので適任者が判らない 各県 2 名の選出の依頼 筑波メディカルセンター病院での取得者を宮本理事が確認 以上の事に関して審議した →賛成多数で承認された

【4】 その他

- ◇ 技師会のマニュアルをホームページ掲載の件 バーナーに張り付けたので確認してもらいたい。会員の個人情報があるので会員専用ページに入れる。(費用 6 万 5 千円)。今年度の予算で執行する 以上の事に関して審議した →賛成多数で承認された
- ◇ 事業と広告費に関して
1 つの事業ごとに執行状況を計上し報告していかないといけない
賛助会員を募って広告費を削減する
賛助会員のメリットを確認(ホームページにバーナーを載せる) 以上の事に関して審議した→賛成多数で承認された
- ◇ 謝礼の税金に関しては、来月の運営会議で決定後報告→賛成多数で承認された
- ◇ 小冊子作成に関して(仲田理事)
1 月に資料を印刷に回した。3 月に納入予定できる。以上の事に関して確認した
- ◇ 各委員会・研究会議事録に関して
各委員会・研究会議事録は、事務局で保管しホームページに掲載しない
以上の事に関して確認した
- ◇ 定時総会に関して
開催日 5 月 24 日(日) 場所 茨城県総合福祉会館→賛成多数で承認された
次回 4 月 15 日(水) 18:00 より

《 行 事 報 告 》

《平成 26 年度第 3 回茨城 CT 研究会》

開催日時：平成 26 年 12 月 5 日(金)
開催場所：日立製作所 日立総合病院 A 棟 5 階 AB 会議室 参加者：会員 33 名, 非会員 6 名
内容：メーカー発表として、株式会社日立メデコから X 線 CT 装置 SCENARIA について発

表していただいた。次に会員発表として、「低管電圧撮影の検討」と題し、日立製作所 日立総合病院 放射線技術科 田所俊介 先生に腹部造影 CT 検査を中心とした X 線 CT 装置 SCENARIA による低管電圧を用いた撮影について発表していただいた。最後に、X 線 CT 装置 SCENARIA の実機見学を行った。メーカーによる技術説明・ユーザーによる使用経験・実機見学と一連の流れで研究会を行う事で、より内容の理解が深まると考える。(報告者:福谷)



《鹿行心臓イメージング研究会》

開催日時：平成 27 年 1 月 15 日 (木)
 開催場所：鹿島セントラルホテル
 参加者：会員 5 名，非会員 9 名
 内容：一般講演として「循環器領域の核医学検査 診療放射線技師の役割」と題し、R I 研究会山下委員長に、検査から読影補助までの一連の流れと注意点について御講演いただきました。また、特別講演 2 題、「下肢静脈瘤の診断と治療」を NTT 東日本関東病院皮膚科 医長 久木野竜一先生に、「Multi-modally 時代における心臓 PET・SPECT の役割」を日本医科大学武蔵小杉病院 循環器内科 講師 高橋直人先生にご講演いただきました。(報告者:梶山)



《第 102 回超音波研究会

腹部ハンズオンセミナー (初級編) 》

開催日時：平成 27 年 1 月 24 日
 開催場所：水戸済生会総合病院 丹野ホール
 参加者：会員 20 名，非会員 15 名
 内容：超音波検査に携わっていても走査方法や検査のコツなどの教育を受ける環境が整っていない方を対象に、少人数制のハンズオンセミナーを企画しました。東京医科大学茨城医療センターの千葉さち子さんに「所見の書き方 (腹部腫瘍編)」をご講演頂きました。その後受講者は 4 グループに分かれ、講師の指導の下、胆嚢、膵臓、胆管、肝臓、腎臓、脾臓の基本走査について実技を行いました。今回は超音波検査経験の無い方や、経験年数 1 年未満の方が大半を占めており、講師の熱の入った指導が大変印象的でした。超音波は術者依存性が高い検査と言われていますが、基礎的な走査方法を学ぶ機会が無い方や、検査件数が少なく経験が積めない方、分からない事があっても周りに指導者がいない方などが多くいらっしゃいます。今回のセミナーがこのような受講者の不安解消や、技術向上の一助となれば幸いです。(報告者:松下)



《消化管撮影研究会研修会》

開催日時：平成 27 年 1 月 29 日

開催場所：つくば総合健診センター

参加者：会員 9 名，非会員 4 名

内容：新人を対象として、マーゲンファントムを使用した基本撮影の習得及び読影セミナーを開催した。講師として読影セミナーを龍ヶ崎済生会病院の藤田さん、基本撮影を筑波メディカルセンターの池垣さんをお願いいたしました。（報告者：竹林）



《県北地区会講演会「超音波検査におけるピットフォールについて」》

講師：(株)日立製作所日立総合病院

放射線診療科主任医長 中島光太郎先生

開催日時：H27/2/9 19:00～21:00

開催場所：(株)日立製作所日立総合病院 A 棟 5F AB 会議室

参加者：会員 31 名，非会員 3 名

内容：日立総合病院の中島先生に肝胆膵の超音波検査について講演をしていただきました。超音波検査を施行するにあたって、基本的なことから、検診の超音波検査の画像で見落としやすい症例を交えて検査のポイントについて解説頂きました。検診での初診時の画像と同一患者さんの数年後の画像をもとに、実際の超音波検査での注意点について解説があり、非常に分かりやすく役に立つと思われました。

講演の中で、中島先生は、超音波検査では粘りが大事と強調しておりました。超音波検査の際に、腸管のガス等で見えない場合があります。そのような時こそ患者さんの体位を変えたり、呼吸の止め方を変えたり、プローブの当てかたを変えたりなどの工夫をしてすべてが見えるまで、粘ることが検査に必要なことだそうです。（報告者：波多野）

《平成 26 年度第 2 回 MR 技術研究会》

開催日時：H27. 2. 13 (金) 18:30～21:00

開催場所：つくば国際会議場 小会議室 303

参加者：会員 34 名，非会員 23 名

内容：テルモ(株)からの造影剤の環境変化についての講演に始まり、今回のメーカー講演は、(株)フィリップスエレクトロニクスジャパンから乳腺 MRI のガイド下生検について講演して頂いた。又、特別講演として、つくば国際大学の北村先生に乳腺 MRI の基礎から臨床までわかりやすく講演して頂いた。

（報告者：砂森）



《第 128 回 RI 研究会》

開催日時：H27. 2. 26

開催場所：茨城県総合福祉会館

参加者：会員：20 名、非会員 19 名

内容：「みんな気になる臨床症例」では、筑波メディカルセンター病院の田代氏に講演をいただきました。内容は、負荷心筋検査方法の移り変わりやそれに伴う症例などでした。負荷心筋検査は各施設で撮像方法が異なるため、これから取り入れようと考えている施設には大いに参考になったと思います。次の「スキルアップ講座」では、JA とりで総合医療センターの越路氏と筑波大学附属病院の橋本氏に講演をいただきました。検査の基礎から臨床症例、注意点など、教科書には載っていない現場技師ならではの話は、技師はもちろん

のこと、毎回参加して頂いている学生にも参考になったと考えています。最後に、薬事改正に対するソフトの取り扱いについて、富士フイルム RI ファーマ株式会社、日本メジフィジックス株式会社より説明を頂きました。これは各施設が不安に思っていることであり、今後の対応を考えている段階だと思えます。
(報告者：村田)



《平成 26 年度第 4 回茨城 CT 研究会》

開催日時：H27. 2. 28

開催場所：筑波メディカルセンター病院

参加者：会員 36 名，非会員 18

内容：平成 27 年 2 月 28 日(土)、筑波メディカルセンター病院にて平成 26 年度 第 4 回 茨城 CT 研究会を開催したので報告する。今回は、会員発表 1 として土浦協同病院の長谷川健先生に自施設におけるアダムキューピッツ動脈の撮影について、JA とりで総合病院の五十嵐亮典先生に大動脈の撮影について発表していただいた。次に会員発表 2 として心臓画像クリニック飯田橋の吉田論史先生に心臓 CT の基礎とポイントについて発表していただいた。今回は循環器をメインに研究会を開催した。系統的に学ぶことでより理解が深まると考える。
(報告者：福谷)

《第 6 回放射線治療技術研究会》

開催日時：H27. 3. 7

開催場所：神保記念 水戸ガンマハウス

参加者：会員 14 名，非会員 3 名

内容：“脳腫瘍における高精度放射線治療の実際”をテーマに Linac, TomoTherapy, CyberKnife, GammaKnife における放射線治療の実際、特徴および Quality Assurance に関して紹介した。また、会場である神保記念 水戸ガンマハウスにおいては実機を用いて GammaKnife の紹介を行った。筑波大学附属病院 脳神経外科の山本哲哉先生には「脳腫瘍の診断と治療」についてご講演を頂いた。他の放射線治療装置の現状を知ることで、自施設の放射線治療の品質向上の一助となったと考える。

(報告者：筑波大学附属病院 小林大輔)



《 会 員 動 向 》

1. 現在の会員数…………… 672 名 (3 月 25 日)
2. 入会
堂川裕太…………… 志村大宮病院
古泉健児…………… 志村大宮病院

